

令和5年度【第一回】地域おこし協力隊スキルアップ研修

1. 趣旨

委嘱後一定期間活動してきた地域おこし協力隊員が、任期終了後の地域への定着を見据え、活動方針を整理する機会とする。また、隊員同士の意見交換を通して交流や情報交換を図る。

2. 日時・方法

令和5年10月4日(水)10:00～15:30 オンライン開催

【第一部】クラウドファンディング活用研修 10:00～11:30

【第二部】交流会・課題のディスカッション 13:00～15:30

3. 対象及び参加者数

【第一部】34名(地域おこし協力隊員 24名・21市町村／職員10名)

【第二部】17名

4. 内容

【第一部】クラウドファンディング活用研修 10:00～11:30

① 「HIKOSHISHI」に関する説明、クラウドファンディング概論

地域おこし協力隊における活用シーン・事例紹介、質疑応答

講師：田中 駆氏(株式会社 CAMPFIRE/一般社団法人移住・交流推進機構理事)

② 地域おこし協力隊 OB によるクラウドファンディング活用体験談

講師：杉山 豊氏(一般社団 LII 共同代表/総務省地域おこし協力隊アドバイザー

/waratte 代表/地域おこし協力隊 長野県・豊丘村 OB)

【第二部】交流会・課題のディスカッション 13:00～15:30

① 隊員からのプレゼンテーション

・現在の活動内の課題

② ブレイクアウトルームにて課題のディスカッション・交流

進行：杉山 豊氏

5. 参加者からの感想・意見(参加者アンケート結果より)

【第一部】

○資金調達の一つとしてのクラファンに興味をわき、今回仕組みや流れ、事例まで知ることができて良かった。

○一部ではクラウドファンディングを身近に感じることができ、2部では普段会えない現役隊員の方の話を伺えたのでスッキリしました。

○プロジェクト達成までの具体的なイメージがたった。

○難しそうだと考えていたクラウドファンディングも、良い意味で「自分もできそう」と思えるまで身近になりました。

【第二部】

- 研修後すぐに SNS でメッセージを下さる参加者の方が多く、今後もつながりを持つことができたので嬉しいです。
- 現役隊員の悩みや、現状の活動について、とても話しやすい環境でした。そのため、広い視点から今の自分の活動について考えることができ、自分の苦手なことや、逆に秀でているのではと思う点を再認識することができました。
- 先輩たちの生の声を聞くことができ、共通の課題が見え自分の状況を客観視することができた。
- 協力隊先輩や OB の方のお話を聞くことができ、今後の活動イメージをつかむことができた。
- オンラインでは、なかなか難しいですが、隊員同士がもう少し繋がれると良いなと思います。
- 参加するたびに元気をもらい、またがんばろ！！って思えます。

(当日の様子)



(以 上)